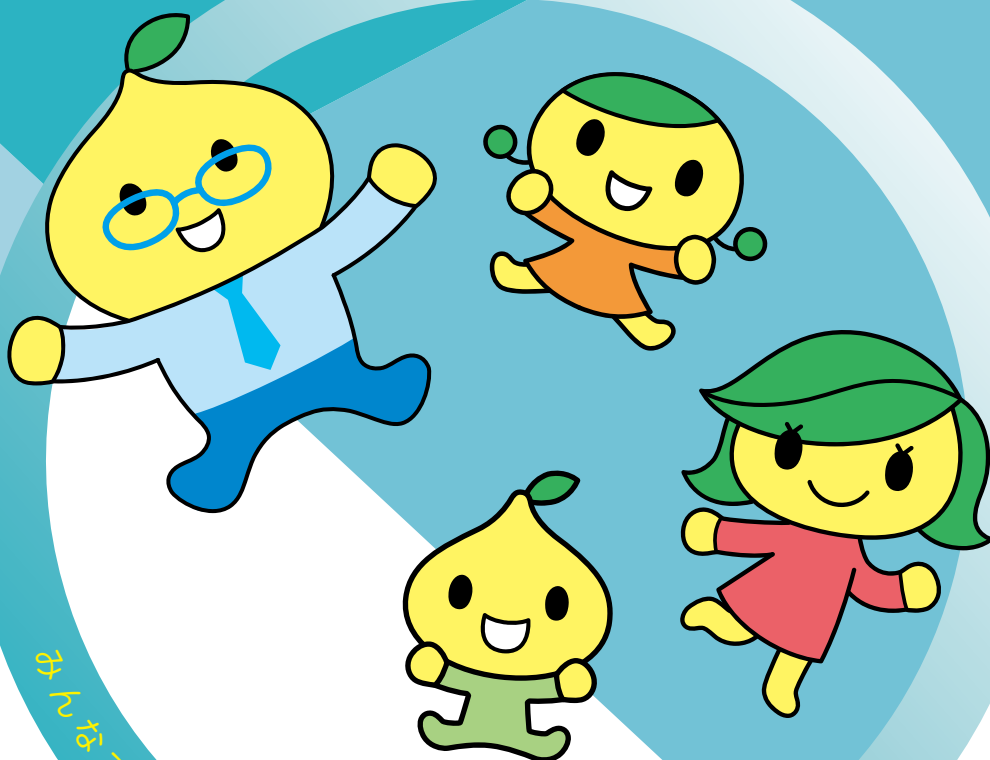


協力団体向け機関誌

こくみん共済

coop

2025.JUL
Vol.113



公式キャラクター
ピットくん・ピットくんファミリー

トップインタビュー

不安な社会情勢のなか組合員が
夢や希望を持ち、安心して
働き続けられる環境づくりを

UAセンセン

永島 智子 会長

こくみん共済 coop 中央推進会議NEWS
第90回全体会議

協力団体における
共済制度推進の実例「第42回」
浜松ホトニクス労働組合

組織推進部NEWS

特集
防災・減災 コラム

ファイナンシャル・プランニング講座
マイカー共済の
制度改定とアドバンテージ

訪問先のご近所グルメ

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会

coop

CONTENTS

トップインタビュー

不安な社会情勢のなか
組合員が夢や希望を持ち、
安心して働き続けられる環境づくりを

UAゼンセン

永島 智子 会長

4

こくみん共済 coop 中央推進会議NEWS

第90回全体会議

8

協力団体における共済制度推進の実例[第42回]

浜松ホトニクス労働組合

10

組織推進部NEWS

経過報告・活動計画 全国説明会

12

特集

防災・減災コラム

14

ファイナンシャル・プランニング講座

マイカー共済の制度改定とアドバンテージ

生活経済研究所長野 塚原 哲 16

訪問先のご近所グルメ 東京・中央区 串エ門 室町店

19

こくみん共済 coop Vol.113 読者アンケート&プレゼント

20

WEB こくみん共済

誌面はWEBでもご覧いただけます。


<https://www.zenrosai.coop/web-zenrosai>

たすけあいの
輪をむすぶ

日本FP協会 白根理事長とこくみん共済 coop 高橋専務理事の対談が 「日本の人事部」に掲載されました

『日本の人事部』特別インタビュー

「人的資本経営を支える ファイナンシャル・ウェルビーイング」

従業員の金融リテラシー向上が
従業員エンゲージメント向上につながる



左：NPO法人 日本FP協会 白根理事長 / 右：こくみん共済 coop 高橋専務理事

Point

- ☐ 人的資本経営と「ファイナンシャル・ウェルビーイング」の結びつき
- ☐ 従業員のリテラシー向上が、従業員エンゲージメントと正の関係にある
- ☐ CFP®・AFP 資格は、継続教育によって金融知識をアップデートし続けられる
- ☐ 金融経済教育のあり方と、FP協会と企業の連携



多くの国民に対しファイナンシャル・プランニングの重要性を広く普及するとともに、社会の変革に備えて個人資産を効率的かつ安定的に管理する役割を担うファイナンシャル・プランナー（CFP®・AFP 認定者）を養成・認証し、その行為についての倫理的規制を行うことによって、国民レベルの資産形成・運用・管理を支援し、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とした特定非営利活動法人（NPO 法人）です。

二次元コード、また下記サイトから、記事をご覧いただくことができます。

<https://jinjibu.jp/article/detl/tieup/3757/>



UAゼンセン(全国繊維化学食品流通サービス一般労働組合同盟)
永島 智子会長に聞く

不安な社会情勢のなか 組合員が夢や希望を持ち、安心して 働き続けられる環境づくりを

製造・流通・サービスの多種多様な産業・業種において、年齢や性別、国籍、働き方などが異なる190万人のさまざまな労働者で構成される、日本最大の産業別労働組合であるUAゼンセン。昨年の秋、第3代会長に就任された永島智子さんに、UAゼンセンの取り巻く状況や共済運動における今後の課題、こくみん共済coopに望むことなど、お話を伺いました。

人口減少に向けて
賃上げと生産性向上を求め
「人にやさしい」組織を

—UAゼンセンを取り巻く状況や課題、現在の取り組みで重視していることについてお聞かせください。

永島 ●UAゼンセンは190万人を

超える組合員を組織している産業別労働組合です。私たちは常に組織拡大・組織強化を二丁目一番地の活動と位置づけ取り組みを進めてきました。日本全体の推定組織率が16.1%ということからするとともに仲間を増やす活動に取り組んでいかなければならないと考えています。UAゼンセンには様々な産業・業種で働く組合員がいます。産別の立場からは、それぞれの産業・業種の成長発展は組合

員の雇用の安定にとって大変重要であると考えています。これまでも生産性の三原則を堅持し、労使協力して生産性の向上に取り組んできました。この三年間加盟組合の努力の結果、高い水準の賃上げ実績を残してきましたが、今後も持続的に高い賃上げを継続し、経済の好循環を回していくには生産性向上が欠かせないものと考えています。一方、人口が確実に、そして急速に減少してい

くことを考えると、『人を大切にする』経営であり、労働組合であり、社会でなければならぬと考えます。人にやさしい組織でありたい。組合員が『UAゼンセン(加盟組合個々)の組合員でよかった』と感じてもらえるような活動を推進していきたいと思っています。

け、組織グループに共済事業局を設けています。戦後から脈々と受け継がれてきた労働者自主福祉運動は、賃金・労働条件の改善と並ぶ労働運動の柱の一つであり、産別としても大事にしてきた運動です。今後もこの考え方は普遍だと考えています。

また、組織の拡大、強化に向け、役員もこの考え方を十分に理解することが重要です。さまざまな場面で共済のメリットを感じた組合員の方から感謝されることもしばしばです。今後も労働組合として、こうした取り組みの推進に向けて、頑張っていきたいと思っています。

—次に、ここ数年の物価上昇や雇用環境の変化において、UAゼンセンも大幅な賃上げに取り組み、実現してこられました。一方で、引き続き物価上昇が続く状況で、組合員の可処分所得の向上に向けた保障の見直しは、今後も取り組みが必要ではないかと思われま。産別や加盟組合が共済活動に取り組む意義について、どのようにお考えですか。

永島 ●共済活動と労働組合の関係は密接で、そのルーツは「たすけあい運動」にあります。産別・単組を問わず、今も変わらず最優先の活動です。



ながしま ともこ
UAゼンセン会長 永島 智子さん

●プロフィール
1993年 4月 株式会社ニチイ入社
2000年10月 マイカルユニオン中央執行委員
2006年10月 マイカルユニオン中央副書記長
2008年10月 マイカルユニオン中央書記長
2011年 6月 イオンリテールワーカーズユニオン中央執行書記長
2016年10月 イオンリテールワーカーズユニオン中央執行委員長
2018年10月 イオングループ労働組合連合会会長
2020年 9月 UAゼンセン副会長 流通部門長
2022年10月 日本労働組合総連合会 中央執行委員
全国労働組合生産性会議 副議長
12月 UNIグローバルユニオン商業部会副議長
2023年 4月 UNIアジア太平洋地域組織執行委員
2024年 9月 UAゼンセン会長

たすけあいの精神に基づく
こくみん共済coopの
さまざまな共済は魅力的

—では、共済について伺います。こくみん共済coopは、労働運動の歴史において、労働組合とともに労働者自主福祉運動の推進を主体的に担ってきました。まず、産別として共済の推進をどのように取り組まれ

ていますか。

永島 ●労働組合加入のメリットについてよく聞かれますが、お互いのたすけあいの精神で築かれている共済は、働く人々の生活を守り、向上させるうえで本場に大きな利点があると思います。

UAゼンセンには、運動の指針として、組合員の生活向上や社会全体の発展に貢献するための基盤となる5項目の綱領があります。その第1項

には、産別として最優先の運動の一つである「相互扶助の充実」について明記されています。これにもとづき、働く人々の経済的・社会的地位の向上を目指しています。

UAゼンセン福祉共済互助会は、共済の加盟組合員とその家族の福祉向上を目的として、各種共済制度の運営を担っています。また、制度の改善や改訂、新共済の検討なども行っています。共済運動の推進のため、労働者自主福祉運動の発展と実現に向

最近では、地域を問わず各地で自然災害が多発しています。また、近年の新型コロナウイルスの感染拡大や、将来的には南海トラフ地震や首都圏直下型地震の発生の恐れなど、私たちの健康や生活基盤を脅かすさまざまなリスクがあります。このような時代環境の変化において、伝統的なすけあいの精神を継承し、さらに私たちにとって大切な「組合員とご家族を守る」運動としても、共済の推進が求められます。

そして組合員の生活に直接かかわる別の面では、物価上昇が挙げられます。今後も物価高が続くことを考えると、収入と支出のバランスが鍵になると思います。そのためにも、社会的な賃上げが不可欠です。U Aゼンセンは、2025年の賃金闘争において、加盟組合の奮闘によつて早期・高水準の賃上げを実現しました。同時に、政府の最低賃金引き上げ方針や同一労働同一賃金の法制化に対応しながら、賃金格差の是正を進めています。

社会情勢の変化に対応し 組合員の生活を守る 取り組みの推進を

— 今後のU Aゼンセンの運動についてお伺いします。U Aゼンセンは日本最大の産業別労働組合として、多種多様な産業・業種の職場が集まり、組合員の6割以上を女性が占めています。業種によつて働き方も異なる組合員の皆さんが集い運動を進めるうえで、こくみん共済 coop の役割やご要望について、お聞かせください。

永島 ●労働組合の共済活動から生じたこくみん共済 coop は、私たち産別にとつて大切な協同組合の共済パートナーだと思っています。その意味でも、組合員の皆さんの生活を支えるために、こくみん共済 coop との協力関係が欠かせません。これからも変わらず、U Aゼンセンの共済運動を支えていたきたいと思います。

現在、すべての保障分野を網羅したフルラインでの共済制度があることは、大変ありがたいと考えています。しかし、時代の変化に対応したニーズに向け、今後はこくみん共済 coop とともに協力しながら新たに開発していくこ



ます。

収入と支出のバランスを考えると、いう意味では、共済加入によつて、支出をいかに抑えるかが生活を安定させる手段としても重要です。

U Aゼンセンは、組合員が一括加入できる7つの団体型共済制度を展開しています。現在、多くの組合が意義に賛同し、加入しています。しかし、団体共済のみでは不十分なので、個人共済と合わせて推進していければと思います。団体型共済に加入することで、組合員個人は団体型加入分の上乗せで個人加入をすることができ

とも必要だと思っています。

いろいろなリスクが増えている最近の社会情勢のなかだからこそ、一般の保険会社とは異なる、こくみん共済 coop などでは、産別向け団体・個人共済の研究や開発にも大いに期待したいです。

そのためには、今まで以上にこくみん共済 coop との意見交換や、都道府県支部との合同推進会議等を含め、連



この相乗効果を活かしながら、組合員の皆さんにも共済加入のメリットを実感していただきたいです。

— 3つ目として、U Aゼンセン独自の共済制度もあるなかで、組合員のカーライフをサポートする保障として、こくみん共済 coop の「マイカー共済」を展開されています。保障の見直しや安全運転啓発の視点から、マイカー共済の取り組みや今後の課題についてはいかがでしょう。

永島 ●マイカー共済は、U Aゼンセン共済にはない、自動車やバイクなどを対象とした車両関連の補償に対応できる、こくみん共済 coop ならではの魅力がある共済です。

都支部ですが、とりわけ地方では、移動手段としてマイカーやバイクなどの重要性が高まっていると思います。こくみん共済 coop のマイカー共済

携をさらに強化していくことが求められます。そして、組合員の安全と安心、幸せづくりのために貢献できる運動を推進できればと願っています。

— 最後に、国内では政府の想定以上に少子高齢化が進み、今後それぞれの産業を支える労働力人口も縮減していくことが想定されるなど、さまざまな課題があると思います。またAーの進展などによつて、働き方の変化も想定されます。U Aゼンセンとして、こうした社会的な課題への対応を期待されると思います。が、今後の運動の前進に向けた抱負や決意をお聞かせください。

永島 ●時代の変化の先を見ることは、組合員の生活を守るうえで産別に求められる重要な役割だと考えています。今の時代の、幸福度がやや低かったり、経済成長が鈍っていたりする点が日本全体の課題です。もう一度、この国が元気にキラキラ輝くことができ、若

には大きな魅力があります。4年前から導入された団体割引制度を最大限に活用することで、物価高騰で逼迫する組合員の生活を守る策につなげられればよいと思います。

医療共済、生命共済、介護共済、傷害・賠償共済、住宅あんしん共済などのU Aゼンセン各種共済とこくみん共済 coop のマイカー共済によつて、すべての保障分野を備えたフルラインの共済制度を加盟組合や組合員の方に提供できることは、非常に有益だと思います。

車やバイクなどを購入すると、そのタイミングで他の保険に加入することも考えられます。しかし、第2の賃上げとして、こくみん共済 coop のマイカー共済加入のメリットを浸透させることで、契約を見直していただき、引き続き「出を制す」可処分所得の向上を目指していきたいと思っています。今後、是非推進していきたいです。

また、組合員の生活のみならず、地域社会の安全を守るためには、安全運転の啓発が重要です。そのためにも、こくみん共済 coop の「7才の交通安全プロジェクト」にもご協力したいと思っています。

い人たちが夢や希望を持てるような社会を作っていくために、総力を上げていかなくはなりません。日本人の英知を結集し、本心に安心して働き続けられる環境づくりが求められます。今後、少子高齢化が進んでいくと、誰もが介護に直面せざるを得なくなるでしょう。そのためにも、介護共済は非常に大事だと思います。

安心して働き続けるうえで、みなでたすけあいそれぞれの産業が発展していかなければなりません。そのための環境整備が組合にも求められていると思います。その先に、皆が幸せを実感できる社会を築いていきたいと思っています。

— ありがとうございます。
今後のU Aゼンセンの更なる発展をお祈り申し上げます。



聞き手
こくみん共済 coop
調査役
原田 光康

中央推進会議 第90回全体会議

2025年5月26日(月)にビジョンセンターグランデ東京浜松町にて、「中央推進会議 第90回全体会議」が開催されました。当日は、20構成組織24名に出席いただき、全ての議題について確認されました。

報告内容

1 こくみん共済 coop 中央推進会議 委員体制

2025年度こくみん共済 coop 中央推進会議委員および常任委員の変更に伴い、委員の変更確認を行いました。中央推進会議および常任委員会の体制については、「表1」を参照ください。

2 こくみん共済 coop 活動報告

1 実績報告

こくみん共済 coop 全体の最新実績報告を行いました。

2 大規模災害対応報告

2024年度に発生した能登半島地震、関西で発生した降電、台風10号等に関する対応報告を行いました。

3 「もしもFES名古屋2025」開催報告

2025年4月5日(土)・6日(日)に愛知県・名古屋市で開催された、「防災・減災」を普及啓発することを目的とした

イベント「もしもFES」の開催報告を行いました。

4 「防災・災害に関する全国都道府県別意識調査2024」報告

令和6年能登半島地震の発生、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)の発表等を受け、現状と課題を正しく理解し防災・減災活動に活かすため、2024年11月に実施した「防災・災害に関する全国都道府県別意識調査」について報告を行いました。

5 「2024年度こくみん共済 coop 地域貢献助成報告

本助成は、1992年に環境問題などに取り組み団体の活動支援としてスタートし、今回で32回目を迎えます。2024年度は、「防災・減災」「環境保全」「子どもの健全育成」に取り組みNPO法人や市民団体などを対象に募集し、51団体に、総額19,972,283円を助成することを決定いたしました。

3 四役帯同訪問報告

2025年1月23日～2月20日の期間向性、および自動車事故抑制に向けた共創活動の展開について、意見交換を行いました。

第4回研修専門委員会

主な議題
・役割分担(最終確認)
・アンケート・研修会報告資料の取り扱い
研修会参加者の確認ならびに参加委員の最終役割分担を確認し、当日の研修専門委員・事務局の全体的な動きを確認しました。また、研修会終了後の参加者アンケートおよび自組織内での報告・共有に活用いただくための報告資料データの内容・取り扱いについて確認しました。

第5回研修専門委員会

主な議題
・2024年度研修会 総括について
研修会参加者のアンケート結果等を踏

常任委員会

役職名	氏名	常任
委員長(JAM)	川野 英樹	○
副委員長(JEC連合)	寺田 正人	○
副委員長(UAゼンセン)	谷津 正信	○

構成組織名	氏名	常任
新聞労連	上田 敬	○
税関労組	渡辺 航	
政労連	江尻 和博	
セラミックス連合	堀尾 純士	
全印刷局	戸口 剛	
全印総連	柳澤 孝史	
全銀連合	宮城 太志	
全建総連	小野寺博人	○
全国ガス	増田 紀之	
全国港湾	高島 弘司	○
全自交労連	本田 有	
全司法	吉村 直人	
全商社	-	
全駐労	清水千代宣	○
全電線	方波見祐基	○
全日通	佐々木信行	
全日本海員組合	木村 俊暁	○
全農協労連	-	
全農林	轟 政浩	○
電機連合	岡本 昌史	○
電力総連	橋本真理子	○
日建協	長島 亮太	
日本医労連	川上 真理	
フード連合	源 匡博	
民放労連	-	

表1) こくみん共済 coop 中央推進会議

役職名	氏名
議長(電機連合)	橋本 修平
副議長(基幹労連)	坂本 彰
副議長(私鉄総連)	有川 基樹

構成組織名	氏名	常任
JAM	鈴木 克幸	○
JEC連合	永井 学	○
JR総連	山田 知	
メディア労連	杉本 和久	
UAゼンセン	折笠 敏	○
印刷労連	大窄 新二	○
運輸労連	大原 猛	○
映画労連	宮下 卓	
駅・車販協	松本 直樹	
紙パ連合	酒井 淳	
基幹労連	渡邊祐一郎	○
建交労	廣瀬 肇	○
航空連合	玉那覇 仁	
交通労連	貫 正和	○
国税労組	鈴木悠一朗	
国公労連	中本 邦彦	
ゴム連合	船橋 弘靖	○
サービス連合	矢野 勇紀	○
自交総連	高城 政利	
自治労全国一般評議会	亀崎 安弘	○
自治労都市交評	青山 浩二	○
私鉄総連	前田 聖	○
自動車総連	繁野 慶一	○
出版労連	-	
新運輸	菅原 元	

に18構成組織にて実施した、中央推進会議四役による訪問活動について報告を行いました。

4 2024年度 専門委員会活動報告

第5回推進専門委員会

主な議題
・災害時無保障者の解消に向けた取り組み



中央推進会議 橋本 修平 議長



こくみん共済 coop 打越 秋一 理事長

5 中央推進会議 2024年度研修会総括

2024年度活動計画にもとづき、研修専門委員会を中心に立案し、開催しました研修会総括について報告しました。

協議内容

1 2024年度活動総括および2025年度活動計画(案)
①中央推進会議活動計画について
こくみん共済 coop 中央推進会議「2024年度活動計画」に対する進捗状況と「2025年度活動計画(案)」について、協議・確認しました。表2



②各構成組織における活動計画について
各構成組織に策定いただいた「2024年度活動計画」について、2024年度活動総括を踏まえ、重点課題を継続・補強して対応していくとともに新たな施策を策定することについて協議・確認しました。

表2) 2024年度活動総括および2025年度活動計画(抜粋)

新たな取り組み

こくみん共済 coop 共済制度の取り組みを軸とした労働者共済運動の推進

新団体年金共済の取り組み

●新団体年金共済を実施している産別を中心に、組合員の資産形成ニーズに合わせた加入促進および随時払の活用を幅広く告知し取り組みを進める。

補強点

こくみん共済 coop の運動と事業の一体的推進活動の強化

労働者自主福祉運動・労働者共済運動の啓発活動強化

●役員改選がされた産別および構成組織を中心にこくみん共済 coop 調査役と連携した学習会・研修会を実施する。

中央推進会議の役割と機能の強化

●新たな視点を取り入れ各専門委員会の活性化を図るべく、担当する専門委員会構成委員の変更を行う。

こくみん共済 coop 共済制度の取り組みを軸とした労働者共済運動の推進

①火災共済・自然災害共済の取り組み

●火災共済に対する自然災害共済付帯率65.26%を達成するため、新規加入17,000件(付帯率は約0.8%の引き上げ)を目指す。

②団体生命共済の取り組み

●統一団体生命共済を実施している産別に、医療・休業共済の導入提案を1産別以上への提案を目指す。

③マイカー共済の取り組み

●2025年4月制度改定を契機とした特長点の訴求と団体割引の維持安定を目指し、組合員およびマイカー共済加入者にむけて、より安全運転を意識できる啓発ツールの作成を進める。

④新団体年金共済の取り組み

●若年層の資産形成や老後への経済的な備えなど多様な資産形成ニーズに対応できる新団体年金共済の更なる周知を進める。

⑤新入組合員教育・若年層教育と連動した取り組み

●加盟組合における新入組合員(中途採用者含む)・若年層組合員教育と連動し、共済利用を通じた労働者共済運動への参画を促す取り組みを進める。

⑥組合員の利便性向上と「深く」「長い」関係を構築する取り組み

●デジタル活用によりスピーディー・簡単・便利に組合員の都合に合わせて利用できる公式アプリの利用促進を進める。

浜松ホトニクス労働組合

浜松ホトニクス労働組合（加盟産別：JAM）では、新入組合員への新団体年金共済の取り組みを毎年行っています。2024年の春は、新入組合員203名中、198名の方が加入されました。この度、どのような取り組みをされているのか、執行部の皆さんにお話を伺いました。

会社における事業内容の概要について

久保田 ● 会社は、1953年に「浜松テレビ」の社名で創業し、光電管の製造から始まりました。1983年に「浜松ホトニクス」に社名を変更し「光」を活かした製品を供給しています。例えば1987年に史上初のユートリノを観測し、後の日本人ノーベル賞受賞につながった「カミオカンデ」の光電子増倍管ですが、実は浜松ホトニクスの製品です。現在の「スーパーカミオカンデ」にも、さらに高性能化されて受け継がれています。社員は約4,440人おり、そのうち組合員は約3,600人、平均年齢は39歳、平均勤続年数は15年となっています。

労働組合の体制について

久保田 ● 労働組合は、1961年に立ち上がり今年で64期目となります。組織は本部＋7支部体制で、本部執行部体制は、執行委員長、副執行委員長2名、書記長、書記次長、執行委員（支部三役兼務）21名となっております。支部執行委員まで含めると総勢68名です。ほかに、実務を担当している書記が3名在籍しております。共済関係はFPの資格を持つ書記の竹市が主担当となり、こくみん共済coopの佐竹さんと連携し窓口として手続きや相談などの対応を行っています。

共済推進活動の考え方について

久保田 ● 当労組における共済推進活動は、本部や支部の執行委員からなる専門部「福利厚生部」と書記を中心に行っています。活動は「組合員のため」という思いを大切に取組んでいます。また、共済は「商品」では

なく「たすけあいの制度」ということを忘れてはいけないと考え、執行部は労働者自主福祉運動の考え方をきちんと理解したうえで活動しています。

林 ● 専門部としては、事前協議＋部会の2会議を毎月開催しています。毎回必ずこくみん共済coopの職員の方にも出席いただき、取り組みの内容や組合員からの意見等、共済推進に関わる協議を行っています。

新団体年金共済の取り組みについて

三隅 ● それでは、新入組合員が加入された新団体年金共済の取り組み内容についてお聞かせ願います。

久保田 ● 当社の管理職は、ほぼ組合OB・OGでもあることから、信頼ある労使関係を保っています。その一環として、4月1日の入社当日は、会社研修に引き続き90分の新入社員向け組合加入説明を行っています。10年ほど前からは、この中で新団体年金共済の説明を行っており、ここ数年は30分ほどかけて説明しながら質問を受

け付け、並行して希望者に申込書を記入提出してもらっています。

林 ● この制度紹介として、当初はチラシ配布のみの取り組みでしたが、部会の中で加入率の向上をこくみん共済coopと一緒を考え、説明会の形で実施するようにしました。さらに試行錯誤しながら加入申込書とその記入例も説明時に配布するようになり、今の形が出来上がっていました。

近江 ● また、この組合加入説明から2カ月後に、1年～2年目の組合員を対象とした「フレッシュ組合員研修会」を実施しています。ここでは共済制度をより詳しく説明する機会を設け、こくみん共済coopの職員に講師を務めていただくことで、参加者から好評を得ています。同時にマイカー共済の取り組みを実施しており、参加いただく組合員には、あらかじめ現在加入している自動車補償の証券等のコピーを「当日の持ち物」として事前に案内しています。これらを提出された組合員には、満期が近い方から順次、見積もり書をお渡しし「可処分所得の向上」を実感いただいています。昨年度、単組全体では100件以上の新規加入がありました。

三隅 ● 新入組合員の皆さまに説明する際に、気を付けていること等あれば

お聞かせ願います。

久保田 ● 4月の組合加入説明では、新団体年金共済を含む共済制度の内容及や加入の案内については、執行委員長の私が行っています。説明する際には「ユーザー目線」で語りかけるよう心掛けています。特に、新団体年金共済については、3つのポイントとして「税制上のメリット」「利率と積立」「積み立てたお金の受け取り方法」を必ず伝えていきます。新入組合員が「年金」と聞けば、まずは「自分には関係がない」「老後の話なのでまだ考えなくていい」と思うのが普通です。このような声に対して「節税は給料をもらって納税するようになる今からやるのが最も効果的」「もしお金が必要になったらときは、脱退時金として受け取ることができる」など、出来るだけ平易に伝えています。また、説明会の中では、金融知識への関心から様々な質問が出されることがあります。例えば「共済よりもっと良い金融商品があるのに、どうして新団体年金共済をすすめるのですか?」という意見には「確かに共済は、一番お得ではないこともあるが、利益を追求しないすけあいの制度なので、リスクが極めて少ない制度となっている」「そもそも、たすけあいの制度である共済は、利用する

ことによりそのままたすけあいにつながらる」など組合員が納得して選択ができるようアドバイスを心掛けています。情報提供とともに「理解してもらうこと」が重要です。

近江 ● また、全ての執行委員に対しては、共済推進や職場での相談を担う立場であるべきと考え、共済制度の知識向上を目的として、こくみん共済coopの職員による個別相談を実施し、ひいては組合員全体の共済に対する理解を深めてもらうように心掛けています。

こくみん共済coopに期待すること

三隅 ● 今後の推進における課題やこくみん共済coopに期待する役割などございませう。

林 ● 当労組では、新団体年金共済について、10年ほど前から取り組みを始めましたので、30歳代前半までの組合員には周知されているものの、30歳代後半以降の組合員には効果的な周知がなされていないのが現状です。今後の推進課題として、こくみん共済coopの職員と協議しながら取り組みを進めていきたいと思っています。

久保田 ● そもそも皆が幸せになるための「たすけあい」の取り組みに、犠牲者がいてはなりません。このような

観点からも、こくみん共済coopの職員にだけ負担をかけるのはいけないと考えています。労働組合とこくみん共済coopは、ともに労働者自主福祉運動に取り組む仲間であり、協力して「たすけあいの輪」を広げていきたいと思っています。



インタビューに答える浜松ホトニクス労働組合の皆さん
インタビュー：こくみん共済coop 高尾調査役
こくみん共済coop 三隅職員（JAM担当）



静岡推進本部 西部支所 職域推進一課
左から 佐竹職員、轟課長

こくみん共済 coop
経過報告・活動計画 全国説明会

会場

日時 ■ 2025年5月26日(月)

開催形式 ■ 集合開催

参加者 ■ 35団体 39名

議題

●こくみん共済 coopへ全労済
2024年度経過報告

2024年度は、「こくみん共済

coop 中期経営政策2022-25

「変革と創造」の3年目として、

中期経営政策の前半期2か年の振り

返り等を踏まえて補強した計画に

もとづき、「新しいたすけあい」の創

造・実践と中期経営政策で掲げた

「3つの姿（10の行動）」にもとづき、

2024年度の主な取り組み内容の

報告を行いました。

●こくみん共済 coopへ全労済
2025年度の主な取り組み課題

2025年度は、「こくみん共済

coop 中期経営政策2022-25

「変革と創造」の最終年度として、

めざす姿への変革にむけて、3か年

における進捗状況を踏まえた取り組

み課題を設定のうえ、「新しいたす

けあい」の創造・実践をさらに進め

ていきます。

あわせて、国際協同組合年（IY C2025）の機会を活かしながら、地域・社会が抱える課題への対応や各関係団体との共創活動を展開していきます。

●仮称こくみん共済Web専用商品
（医療費実費型保障等）の新設

「たすけあいの輪」をさらに広げ、今後の軸となる新たな組合員層とともに歩むために、とくに若年世代を想定したWebによるコミュニケーション中心の商品を提供するために新設します。

若年世代に加入意向の高い死亡保障・医療費保障を、より加入しやすいシンプルでわかりやすい仕組み（Webにより加入等の手続きのできる、医療費自己負担分を保障する医療保障、1年単位で共済金額を選択可能な死亡保障）で提供するにより、若年世代の組合員への共済普及をはかります。

こくみん共済 coop 組織推進部 体制図

〔2025年4月1日付〕

常務理事 濱田 毅 司

組織推進部

部長 澤田 安弘

調査役 高木 章
調査役 高尾 伸
調査役 原田 光
調査役 木村 康
調査役 敬一

次長 井上 弘司
次長 安達 典正
次長 井口 英美

組織推進二課 課長 川人美奈子
組織推進二課 課長 竹内 研人
組織推進二課 課長 井口 英美
組織推進二課 課長 井口 英美
組織推進二課 課長 井口 英美
組織推進二課 課長 井口 英美

労働組合の皆さまへ

組合活動中のけがや特定疾病※1、賠償事故への備えは万全ですか？

- 1 楽しいはずの組合行事が思いもよらない事故で台無しにならないよう、組合員とご家族等をけがや特定疾病※1、賠償事故からお守りします。
- 2 組合員の皆さまのために日々活動されている組合役職員の皆さまが安心して組合業務を行っていただけるよう、組合役職員の皆さまをけがや特定疾病※1、賠償事故からお守りします。

こくみん共済 coop がおすすめする団体保障制度は
組合活動中のリスク(けがや特定疾病※1・賠償)をトータルにサポートします！

※1 特定疾病とは（細菌性食中毒、急性心筋梗塞、急性心不全、脳卒中、熱射病、日射病）をいい、行事サポート共済と役職員サポート共済で保障されます。行事スポット共済は特定疾病の対象外です。

制度ラインナップ

年間行事が多い場合におすすめ！手ごろな保険料で1年間の組合行事をサポート！

行事サポート
共済

賠償責任保障付

労働組合活動補償費用保険特約条項付帯約定期限費用保険
組合行事サポート特約付帯施設賠償責任保険

年間通して労働組合の会議や研修、イベントなどにおける組合員、組合役職員のけがや特定の疾病、賠償責任のリスクをカバーします。

【たとえばこんなリスクをカバーします】

組合主催のzoomでの筋トレ講習会でアキレス腱断裂を起こした。(傷害)
組合主催のソフトボール大会中、熱射病で倒れた。(特定疾病)
組合行事に参加中に、歩行者とぶつかりけがをさせた。(賠償責任)



組合役職員への保障を手厚くしたい場合におすすめ！組合役職員の活動をサポート！

役職員サポート
共済

賠償責任保障付

労働組合活動補償費用保険特約条項付帯約定期限費用保険
役職員サポート特約付帯施設賠償責任保険

組合役職員（専従役職員・非専従役職員）の組合業務活動中におけるけがや特定の疾病、賠償責任のリスクをカバーします。

【たとえばこんなリスクをカバーします】

自宅でリモート会議中にトイレに行こうとして階段から転落してけがをし休業した。(傷害)
海外視察中に、脳卒中で倒れた。(特定疾病)
組合主催のフェスティバルでテントが倒れ来賓にけがをさせた。(賠償責任)



単発行事や家族参加型行事がある場合におすすめ！日帰り行事や国内宿泊行事をサポート！

行事スポット
共済

賠償責任保障オプション付

行事参加者の傷害補償特約付帯普通傷害保険
国内旅行傷害保険特約付帯普通傷害保険
団体行事補償特約付帯施設賠償責任保険

日帰り行事や国内宿泊行事におけるけがや熱中症のリスクを行事参加者全員をまとめてカバーします。(行事ごとに加入ができます。)

【たとえばこんなリスクをカバーします】

組合主催のソフトボール大会でアキレス腱をきった。(傷害)
組合主催のマラソン大会で、一緒に参加した家族が熱中症になった。(熱中症)
メーデー参加中、歩行者とぶつかりけがをさせた。(賠償責任)



※詳細につきましては、団体保障制度パンフレットをご参照いただくか、最寄りのこくみん共済 coopにお問合せください。

こくみん共済 coop

(株)全労済ウィック

[引受保険会社] 共栄火災海上保険株式会社
承認番号：24-0438

主な取り組み課題 2025年度版

組合員・生活者との姿

①多様なコミュニケーション手段を確立

- ・アプリの普及・利用拡大のさらなる促進
- ・WEB(アプリ・マイページ等)機能のさらなる改善・拡充

②幅広く安心をサポート

- ・資産形成等を含めたトータルな保障提案のさらなる展開
- ・データを活用した保障提案の定着化
- ・WEBによるコミュニケーション中心の商品の新規実施(2026年5月予定)
- ・店舗等での取り組み

③事業・運動への参加、共感を拡大

- ・共済を通じた社会課題の取り組み
- ・SDGsロードマップの取り組み

協力団体・共創パートナー団体との姿

④スムーズで迅速な共済活動

- ・セット共済WEBシステムのさらなる機能拡充

⑤組合員にむけた組織間の共創

- ・協力団体と連携した取り組み
- ・共創パートナー団体と連携した取り組み

⑥地域課題解決にむけた共創

- ・共済を通じた社会課題解決の取り組み

業務・経営の姿

⑦体制・役割を最適化

- ・こくみん共済 coop グループの教育体系にもとづく人材の育成
- ・柔軟・多様で自律的な働き方の実践
- ・一部の関連事業会社の統合を踏まえた組合員への寄り添い

⑧事務・お支払い等を高度化・効率化

- ・新たな損害調査業務体制・業務による組合員への寄り添い
- ・損害調査業務の品質向上の取り組み
- ・共済事務・共済金お届け業務のデジタル化のさらなる拡大

⑨お役立ちを進める推進体制

- ・「CX-Challenge」の取り組み
- ・CRMシステムの導入にむけた取り組み
- ・拠点事務の削減にむけた取り組み

⑩さらなる健全性・安定性確保

- ・統合的リスク管理(ERM)の取り組み

行動の備えについて

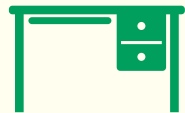
被災した際、最優先するものは、間違いなく「命」です。過去の災害でも、一人一人が自分の命を真っ先に守るという先人の教えが身についていたお陰で、地域の住民が誰一人亡くなることなく助かったという事例があります。では、具体的にどのようなすれば良いのでしょうか。ポイントは3つあります。①家の中の安全スペースを確保する②正しい情報を積極的に得て、速やかに避難行動をする③頭を守る行動をとるです。

1 家の中の安全スペースを確保する

家の中で被災した場合、風水害でも地震でも停電する可能性が高く、屋内は真っ暗な状態になります。家の中は実は危険な場所が多く、ガラスが割れたり、地震の場合は物の落下、火災などの危険性もあります。

割れるものがない場所・頭上からの落下物、横からの飛散物がない場所・火気がない場所を1箇所でも良いので、

探して家族で共有し、発災後、安全が確認されるまでの間はそこで過ごせる工夫をしましょう。玄関先や廊下、和室や寝室などに安全スペースを作ると良いでしょう。



2 正しい情報を積極的に得て、速やかに避難行動をする

風水害の場合、正しい情報を前もって入手し備えておけば、家族が危険に巻き込まれるのを未然に防ぐことができます。天気予報などで台風や大雨警報などが出た際には、テレビやネットで自治体からの情報を得る準備をしておきましょう。警戒レベルは、風水害の被害を最小限に抑えるために自治体から発令されます。防災アプリやテレビ、ラジオなどからお住まいの地域

に警戒レベル3以上が発令された場合は、被害が拡大する恐れがあるので慌てずに避難行動をとる準備をしましょう。避難行動＝避難所に行くことではありません。避難所ではなくても、別の場所に移動したり、1階にお住まいの場合は2階に移動することも避難行動です。「いつか止むだろう」と過信せず、警戒レベルや自治体からの情報を正しく仕入れましょう。

警戒レベルの一覧表

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
警戒レベル4までに必ず避難!			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

3 頭を守る行動をとる

屋外にいた場合、安全なスペースが確保できるとは限りません。地震などでその場から動けない状況であれば、まずは頭を守りましょう。低くしゃがんで頭を深く抱えます。カバンなどを持っていれば頭の上に置き、クッション代わりに使いましょう。頭の周りには大切な血管が多く通っていますので、小さな子どもでも咄嗟に屈めるよう普

段から「ダンゴムシのポーズ」として伝えておきましょう。また、家族との連絡方法を具体的に決めておくことで、被災後の行動が速やかになります。備蓄と行動いずれの場合も、自分ごととして必要なモノやルールを考えることが非常に大切です。我が家オリジナルの防災に取り組んでみてください。



ダンゴムシのポーズ



特集 防災・減災コラム

日本に住んでいる以上、切っても切れないのが「自然災害」。全国各地で地震や台風といった災害が後を絶ちません。しかしながら何からはじめて良いのか分からない方も多いはず。ここでは、女性や高齢者、子ども、ペット等、各家庭のニーズに合わせた取り組みやすい防災術をお伝えします。大災害が来ると、まず起こるのが「ライフラインの停止」です。電気・ガス・水道など、日常生活に欠かせないモノやことが簡単にできなくなってしまいます。



富川万美
東日本大震災の支援活動を機にNPO法人ママプラグ(現M-plug)を設立。「アクティブ防災」を提唱し、全国各地で子連れや家族のための防災セミナーの講師、企業や自治体の監修等を務める。著書に「全災害対応!最新子連れ防災BOOK」(祥伝社,2024)などがある。

ライフラインが停止すると、どのようなことが起こるのでしょうか。

停電であたり一面が暗闇に。家だけでなく、周囲も全て暗いので、必要なものを取りに行きたくても身動きができなかった。明かりの大切さを痛感した。

災害という非常食のイメージが大きかったが、そもそも食欲が湧かず、むしろ温かいものや甘いものなど、心を落ち着かせるものが食べたくなった。

1週間お風呂に入れないことがとても辛かった。特に赤ちゃんがいたので、おむつかぶれがあり、シャワーだけでも毎日させたかった。

これらはほんの一部ですが、過去の災害でライフラインが止まったために起きた体験談です。このような体験談を知ること、防災を自分ごととして捉えることができます。家が火事または倒壊などで居住できなくなる場合を除いて、多くの方が災害時も我が家で過ごすことになります。これを「在宅避難」と言います。避難所などの生活に比べるとプライバシーやセキュリティ面でもストレスがかかりにくいので、避難生活が長引く際は、自宅が最も安心安全な場となります。ひとことで「防災」と言っても災害ごとに特徴があり、住んでいる場所やそのときの状況、季節などによって備えも変わってきます。ポイントは、具体的にいつどこで何を使うか、どのように行動するかということ。いざという時のために、家族の防災を「モノの備え(備蓄)」と「行動の備え(家族のルール)」に分けて考えてみましょう。

モノの備えについて

備蓄は①家庭内備蓄②非常用持ち出しリュック③携帯用防災ポーチの3種類に分けて取り組みましょう。

1 家庭内備蓄

在宅避難をする可能性が高いため、家庭内備蓄は最重要です。食料品・水・体温調節対策・衛生用品などに加え、とっさの行動が速やかに取れるよう明かり(懐中電灯・ランタン)・情報収集のためのツール(スマホやラジオ)・掃除グッズ(ほうき・ちりとり・ごみ袋など)が必須アイテムとなります。

推奨は7日間ですが、それが困難な場合は最低でも3日分は外出なしで過ごせるように備えておきましょう。食料や飲料は冷蔵庫の中身や既に家にある食料を備蓄として考え、食べ慣れているものを非常時も食べられるように心がけましょう。



2 非常用持ち出しリュック

持ち出し品は、在宅避難が火災・倒壊・浸水などで困難になった場合、避難先で一時的に使う備蓄です。多くの場合、被災後に必要な物資を取りに帰れたり、十分ではないものの物流が再開しますので、持ち出し品はあくまで

も一時的に使用する物です。あまり多くのものを詰めすぎて、重くて持ち出せない、しまった場所が分からない、などということが無いようにしましょう。



3 携帯用防災ポーチ

防災ポーチは、外出先で被災し、どこかで長時間過ごす必要がある場合、お守り代わりになります。カイロやマスク、

携帯用バッテリーやちょっとした食料などを入れておきましょう。飲料水はいかなる場合でも持ち歩くようにしましょう。

マイカー共済の 制度改定と アドバンテージ

2025年4月に実施されたマイカー共済の制度改定は、組合員の皆さんのニーズに応え、補償内容の充実や掛金水準が見直されました。この改定によって、事故後の安心感が一層高まり、他の損害保険各社の制度と比べてもマイカー共済のメリットが際立つ内容となっています。今回は、その主な改定ポイントを抜粋してご紹介し、そのアドバンテージについて解説します。

1 掛金水準の見直しとその背景

近年、損害保険各社の自動車保険では物価上昇や事故増加に伴い保険料率の引き上げが相次いでいます。実際、損保大手4社は2024年と2025年の2年連続で自動車保険料を平均35〜5%程度値上げしました。こうした中で、こくみん共済coopのマイカー共済は過去の支払実績を踏まえて掛金の全面的な見直しを実施しました。個別の契約によっては掛金の増減があるものの、全体としては引き下げとなつて

おり、一部では損害保険各社との差がさらに広がる結果となりました。

条件を揃えて他社の見積もりと比べる機会を改めて組合員さんに広げてみてください。

2 家族構成の変化に対応した運転者本人限定特約

いまは家族構成の多様化が進展しており、「単独世帯」と「ひとり親と子世帯」が増加の途をたどっています。「自分しか車を運転しない」という組合員さんも少なくありません。そうした多様化のフィッティングとして新設されたのが「運転者本人限定特約」です。従来は本人・配偶者限定特約のみでしたが、今回さらに対象を本人のみに絞ることで、掛金を一段と割安にできるようになりました。掛金の割引率は9%となり、従来の運転者本人・配偶者限定（改定後の割引率6%）よりもお得になります。割引のメリットと補償範囲のバランスを踏まえ、運転者の実態に応じた柔軟な契約変更が大切です。

3 高齢化社会に対応した新特約「心神喪失等事故被害者救済補償」

また、高齢ドライバーの増加に伴い、認知症など運転者の判断能力低下による事故が社会的な関心事となっています。通常、運転者が重度の認知症など心神喪失状態で事故を起こした場合、法律上は賠償責任を負わないとされ、被害者が十分な救済を受けられない恐れがあります。【図1】

この新特約のおかげで被害者に一定の補償がなされるようになったため、事故に遭った側にとって大きな安心材料となるでしょう。同時に、事故を起こしたマイカー共済の契約者側も精神的に救われる結果となります。高齢化社会で生じうるリスクに共済として寄り添い、被害者救済を目的に据えた「社会的意義」のある内容です。

4 軽自動車の普及に対応した型式別掛金クラスの拡大

日本の自動車市場では、経済性に優れた軽自動車の普及が進み、各車種の安全性能も多様化しています。そこでマイカー共済では、車両ごとの事故実績の違いをより正確に反映するため、軽自動車の型式別掛金クラス区分を従来の3クラスから7クラスへと大幅に細分化しました。これにより、事故リスクの低い軽自動車は以前より掛金が安くなる一方、リスクの高い車種は相應の掛金負担となります。【図2】 いうなれば、組合員さんが安全な車を選ぶほど掛金負担が抑

【図1】運転者に法律上の責任がない場合の補償内容

	現行	改定
相手方の お車などの損害	×	○
相手方のけがなど	×	○

【図2】軽四輪乗用車の型式別掛金クラスの拡大

高い 共済掛金	現行	改定	低い
	クラス3は クラス1の 1.2倍の 共済掛金	クラス7 クラス6 クラス5 クラス4 クラス3 クラス2 クラス1	クラス7は クラス1の 1.7倍の 共済掛金

【図5】電車等損傷無し事故への対応改定

	現行	改定
電車などの破損を伴い、 運行不能としてしまった場合*	○	○
電車などの破損を伴わず、 運行不能としてしまった場合*	×	○

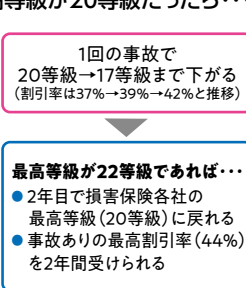
※損害賠償請求がある場合に補償の対象とします。

えられる仕組みです。また、この仕組み全体で事故を抑制する効果も期待されます。

5 長期無事故ドライバーへの22等級割引率拡大

マイカー共済では、長年無事故を続ける加入者に対して、無事故割引の等級を業界最高の22等級まで用意していますが、今回の改定では、22等級の割引率が64%から65%へ1ポイント拡大されました。一見インパクトはなさそうに見えますが、筆者はこの22等級までの制度自体の価値が改めて評価されていると考えています。

具体的には【図3】の通り、長年安全運転を続ける組合員の皆さんが、精



【図3】仮にマイカー共済の最高等級が20等級だったら...

等級	現行		改定	
	事故なし	事故あり	事故なし	事故あり
22	-64%	-43%	-65%	-44%
21	-64%	-43%	-63%	-44%
20	-64%	-43%	-63%	-44%
19	-60%	-41%	-59%	-42%
18	-58%	-40%	-57%	-39%
17	-57%	-38%	-56%	-37%
16	-55%	-36%	-54%	-35%

神面と掛金面の両方で救われる仕組みとなっています。この価値がもっと認知されるようになると、安全運転を長く続

7 「電車等損傷無し事故」への補償拡大がもたらす安心

自動車事故の中には列車など他の財物に直接損傷を与えないものの、公共交通を止めてしまうケースがあります。典型例は踏切で車が立ち往生し電車を緊急停止させた事故です。この場合、電車や踏切設備に壊れた箇所はなくとも、鉄道会社から振替輸送費用やダイヤ乱れによる高額な損害賠償を請求される可能性があります。【図5】 今回の制度改定ではこの点も改善し、「電車

等の破損を伴わず運行不能にした事故」について新たに対物賠償の補償対象に加えました。つまり、車が線路に侵入して列車を止めてしまったが物的破損はない、といったケースでも、損害賠償請求に対して備えられるようになったのです。鉄道会社への賠償請求額は過去の請求額でも数千円を超える認定があり、この補償拡大は組合員の生活を守る重要なセーフティネットになります。派手さはありませんが、専門家が強く評価する改定です。

8 事故対応サービスの品質向上

補償内容だけでなく、万一の際の「サポート体制」の充実が図られ、組合員の安心に直結する運用が始まっています。具体的には24時間以内連絡チャットWeb面談、現場急行の3点ですが、特にデジタルネイティブ世代の若年層や遠隔地の組合員にとって、利便性が大幅に向上するはずです。労働組合の提供する共済ですので、時代の変化に追随し、組合活動のきめ細かい対応の一環として認識されることも重要です。

いかがだったでしょうか。今回はマイカー共済の制度改定のすべてはご紹介できませんでしたが、掛金面補償面の両方で組合員に役立つ内容が盛りだくさんです。専門家からみれば「意味のある改善策が多い」という印象で、これが少しでも伝わってほしいという気持ちがあります。労働組合の執行部・書記局の皆さん、ご自身の言葉として、多くの組合員さんに語っていただければ幸いです。



生活経済研究所®長野 所長

CFP®認定者 塚原 哲

生活経済研究所長野 所長、投資助言・代理業登録番号 関東財務局長(金商)第629号

1998年精密機器メーカーの労働組合役員に就任、2001年に労働組合専門のシンクタンク「生活経済研究所長野」を設立、2006年日本FP協会長野支部・支部長、2012年関東ブロック副ブロック長を歴任、2014年7月から日本FP協会評議員を歴任。全国で労働組合関連団体のライフサポート活動の立ち上げに従事。

gourmet

訪問先のご近所グルメ

こくみん共済 coop の推進担当が、協力団体からご紹介いただいた名店・隠れた穴場をレポートします。



私が
オススメ
します!

こくみん共済 coop
組織推進部 組織推進一課
三隅 康平

日本鉄道労働組合連合会(JR 連合)よりご紹介いただきました。

「串エ門」は豊富なメニューの中で、ボリューム満点の唐揚げ定食が名物です。お値段そのまま唐揚げの枚数(2〜6枚)を選べます。外はカリッと中はジューシーな唐揚げが山盛りで、ご飯との相性も抜群。特製ポン酢でさっぱりと味変も楽しめます。満足度の高いランチタイムが過ごせる人気店です。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



東京・中央区 串エ門 室町店

☎050-5869-8495

〒103-0022

東京都中央区日本橋室町
1-13-5 貝新NYビル B1F
東京メトロ銀座線三越前駅A6出口
(コレド室町1裏口)より徒歩1分

【営業時間】

●【月〜金】

ランチ 11:00〜14:15 (L.O. 13:45)
17:00〜23:00 (L.O. 22:15)

●【土】

16:30〜22:00 (L.O. 21:15)

【定休日】日・祝日

※ランチタイム、唐揚げ無くなり次第
営業終了となります。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

ろうきんは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

私には

たくさんの夢がある。

そんな夢を応援して支えてくれる

ろうきんがいる。

R ろうきん



はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきん
イメージモデル
森川 葵

森川、
ろうきんを知る。



2025年4月1日作成

こくみん共済 全労済

文化フェスティバル 2025 夏



こくみん共済 NEWS



2025年 第53回

夏休み 児童・青少年 演劇フェスティバル

7月19日(土)〜28日(月)

こくみん共済 coop ホール/スペース・ゼロ ホール公演 (3歳以上有料) 全指定席

7/19(土) 魔法の冒険 いつも心に花束を〜マジックマイム劇 ◆劇団笑太夢マジック

7/20(日) パパはマジシャン ◆劇団芸優座

7/21(月) おまつり今昔物語 ◆民族歌舞団 荒馬座

7/22(火) いたすらぼうけんミュージカル

かいけつゾロリ! まほうつかいでし ◆劇団俳協

7/23(水) カダや食堂のなぞなぞ ◆劇団うりんこ

7/24(木) 人形劇 ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 ◆人形劇団ひとみ座

7/25(金) わんぱく寄席 ◆日本伝統芸能を守る会

7/26(土) ミュージカル ミクロの三銃士 ◆劇団トマト座

7/27(日) ふたりのイデア

◆劇団仲間

7/28(月) いのちのまつり

◆劇団たんぽぽ

こくみん共済 coop ホール/スペース・ゼロ 展示室公演 (3歳以上有料) 全自由席

7/26(土) 楽しいタップとクラウンショー

◆G・E・JAPANエンターテインメント・カレッジ

7/27(日) 魔法の物語 (マジックドラマ) ムーン・ライト・ドール

◆劇団笑太夢マジック

日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協) ☎03-5909-3064 URL ▶ <https://www.jienkyo.or.jp>

CAT-A-TAC

不思議の国の
アリス
ハートを
なくした女王

日時 8月2日(土) 13:00/17:00
8月3日(日) 13:00

料金 全指定席税込
一般 5,000円
U-25 3,500円
(大学生・専門学校生を含む)
中・高校生 2,500円
小学生以下 1,500円
障がい者割引 2,500円

●お問い合わせ
MITATEYA 合同会社
E-Mail: info@cat-a-tac.jp

親子のためのコンサート
音楽の絵本
CALYPSO
カリプソ

●日時 8月5日(火)
14:00

●チケット料金(税込)
一般 3,500円
子ども 2,000円 (3歳〜小学生)

●お問い合わせ(株)スペース・ゼロ
03-3375-8741 (平日10:00〜17:30)

こくみん共済 coop 組合員の皆さまへ

「音楽の絵本2025 カリプソ」の優待価格チケットをご用意しております。(7月27日まで)

「こくみん共済 coop 公式アプリ」から

(※ログインにはマイページ登録済みのユーザーID、パスワードが必要です。)

トップページの「こくみんLifeサポート」から「生活設計サポート」に進み、上部の「文化フェスティバル」バナー(いくつかの他の広告と順番に表示されます)を選択しお申し込みください。

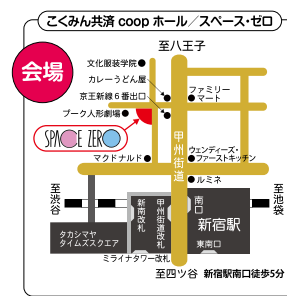
●優待に関するお問い合わせ

こくみん共済 coop 文化フェスティバル事務局 03-3375-8741 (株)スペース・ゼロ内 (平日10:00〜17:30)

各公演詳細はスペース・ゼロホームページ (<https://www.spacezero.co.jp>) をご覧ください。→



アプリを
お持ちでない方
はごちらから
DLいただけます。



本企画で取得した個人情報につきましては、
本企画に関連する業務に限ってのみ使用いたします。

抽選で「こくみん共済 coop オリジナルグッズ」をプレゼント!!



編集部では皆さまのご意見やご要望を反映し、誌面の充実を図るため、読者アンケートを実施しています。ご応募いただいた方の中から抽選で10名様に「こくみん共済 coop オリジナルグッズ」をプレゼントいたします。たくさんのご応募をお待ちしています。

応募方法

- クイズとアンケートにお答えいただき、FAXで機関誌『こくみん共済 coop』編集部まで送信してください(2025年9月26日(金)必着)。
- 「WEB-こくみん共済 coop」からもご応募いただけます。
- 当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

FAX番号 **03-5351-7328**

WEB-こくみん共済 coop アドレス <https://www.zenrosai.coop/web-zenrosai>

3択クイズ

組合員の皆さまのニーズやこの間の改善要望の反映や社会的背景・情勢等にもとづいて、2025年4月1日に制度改定が行われたのは、なに共済でしょうか?

解答欄

①マイカー共済 ②住まいる共済 ③団体生命共済

アンケート

(□に✓印をつけてください)

Q1 WEB版「WEB-こくみん共済 coop」をご覧になりましたか?

- ☐ 見た ☐ まだ見ていない ☐ 身近にインターネットの環境がない

Q2 WEB版「WEB-こくみん共済 coop」について、どう思われますか。〈複数回答可〉

- ☐ 多くの人が見ることができて良いと思う ☐ リアルタイムや双方向の情報発信に期待する
☐ 便利な機能を充実させて欲しい ☐ 情報の流出などが心配 ☐ 見ることができないので関係ない

Q3 〈WEB版について〉冊子版と比べてのご感想をお聞かせください。〈複数回答可〉

- ☐ パソコンから利用できて便利 ☐ 便利な機能がたくさんあって良い ☐ デザインが良い
☐ 使い勝手が良くない ☐ アクセスしにくい ☐ 見ていないので分からない
☐ 冊子の方が利用しやすい ☐ その他()

Q4 今号の記事の中で興味を持たれた記事はありますか?〈複数回答可〉

- ☐ トップインタビュー ☐ 中央推進会議NEWS
☐ 協力団体における共済制度推進の実例[第42回] ☐ 組織推進部NEWS
☐ ファイナンシャル・プランニング講座 ☐ 防災・減災 コラム
☐ 訪問先のご近所グルメ ☐ 特になし

Q5 〈冊子版について〉内容についての総合的な満足度はどの程度ですか?

- ☐ 満足 ☐ やや満足 ☐ 普通 ☐ やや不満 ☐ 不満

Q6 上記「Q5」の理由や、その他ご意見があればご記入ください。

[]

フリガナ	団体名	〒
※	※	※
※は必須項目です。必ずご記入ください。 ●個人情報の取り扱いについて:ご記入いただいた個人情報については、プレゼントの発送以外の目的には使用いたしません。		電話番号 () -

FAX送信先

機関誌 こくみん共済 coop 編集部 (こくみん共済 coop 組織推進部 推進企画課)

FAX 03-5351-7328

※番号のお間違いにご注意ください。